株式会社阪急阪神百貨店

オフィシャルパートナーとしての企業紹介（参加目的等メッセージ、商材、連絡先など）

百貨店が培ってきた リアルなマーケティング知見による
「自然共生」をテーマとした 地方創生の伴走支援

担当者（問合せ先）：前田陽一郎　　連絡先：yoichiro.maeda@hankyu-hanshin-dept.jp

株式会社 阪急阪神百貨店

パートナー参加に関する基本的な姿勢、考え等

＜関心のある課題、取組＞

「自然共生」をテーマとした
地域資源の再価値化

- 地域ブランディング
- 商品開発、体験コンテンツ開発
- プロモーション支援
- 地域人材育成

＜企業等の強み等＞

- 座学だけではない、市場での実戦経験＆知見
- 観光業、宿泊業と同じ顧客商売＝多共通項
- 衣・食・住・健・美など多様な領域の専門人材

＜目標、実現したいこと＞

（特に西日本の）国立公園所在自治体との
新規パートナーシップ締結→活性化への寄与

具体的な取組内容

GREENable

＜本年度の取組＞

- 大山隠岐国立公園 蒜山高原の地域ブランディング 伴走支援（R2～継続中）
- 大阪関西万博における 大山隠岐・阿蘇くじゅう国立公園、琵琶湖国定公園の「茅・葦 / 草原・湖」を通して 環境や地域文化を伝えるイベントの企画運営
- 東海自然歩道 基本計画 検討業務のワークショップ型意見交換会参加
- 明治の森箕面国定公園 みのお山麓保全委員会との連携
- 瀬戸内海国立公園（六甲地域）東お多福山 草原再生活動 参加

＜次年度取組予定、構想＞

- （特に西日本の）国立公園所在自治体との新規パートナーシップ締結
- 東海自然歩道　大阪エリアにおける関与～参画（検討中）